

(5) 市民団体アンケート調査結果

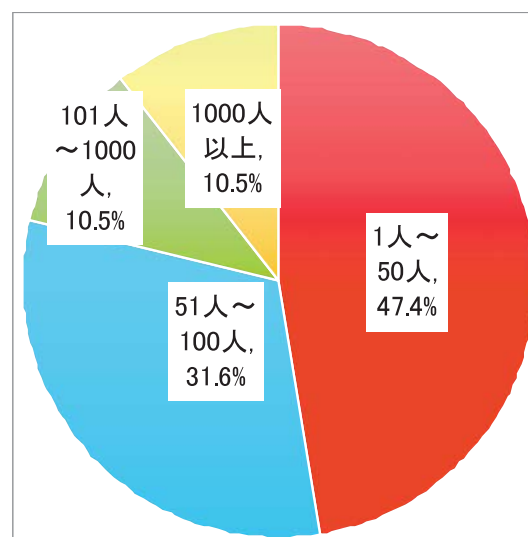
① アンケート配布・回収状況

配布数	回収数	回収率
30 通	19 通	63.3%
(参考 H16 年度 28 通)	21 通	75.0%

アンケートを行った団体の情報

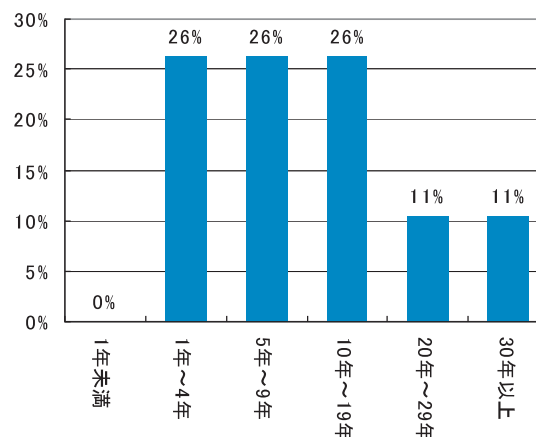
■ 団体の規模

会員数	度数	相対度数
1 人～50 人	9	47.4%
51 人～100 人	6	31.6%
101 人～1000 人	2	10.5%
1000 人以上	2	10.5%
合計	19	100.0%

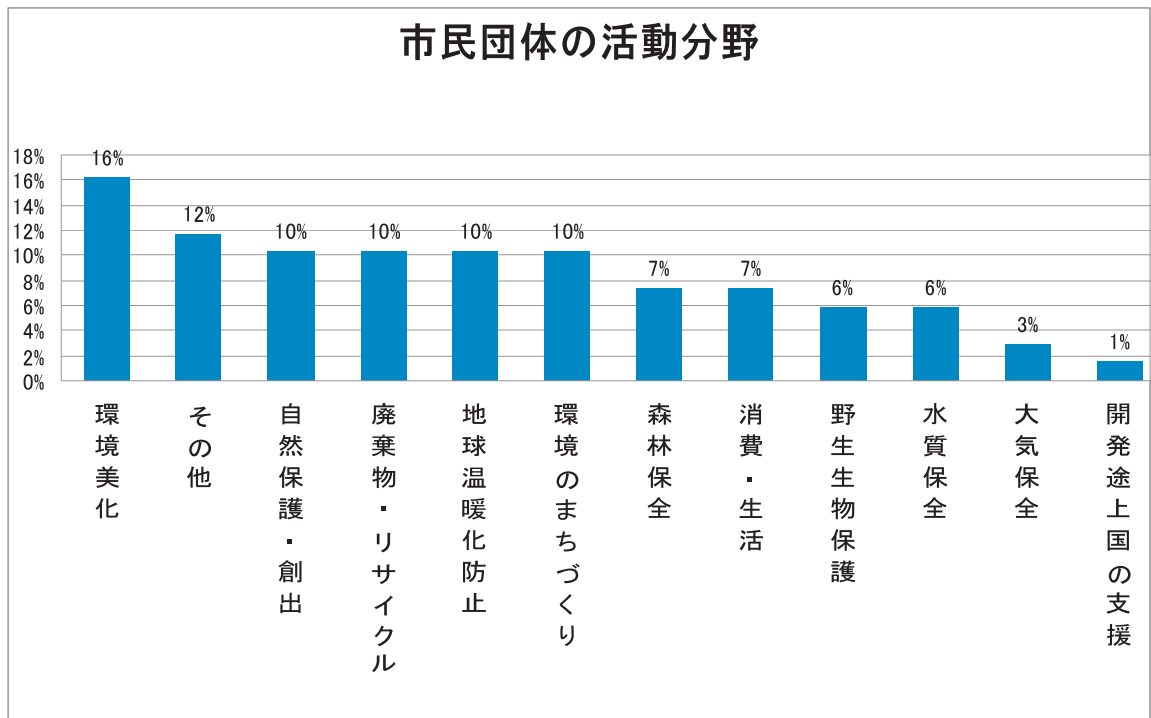


■ 活動年数の比較

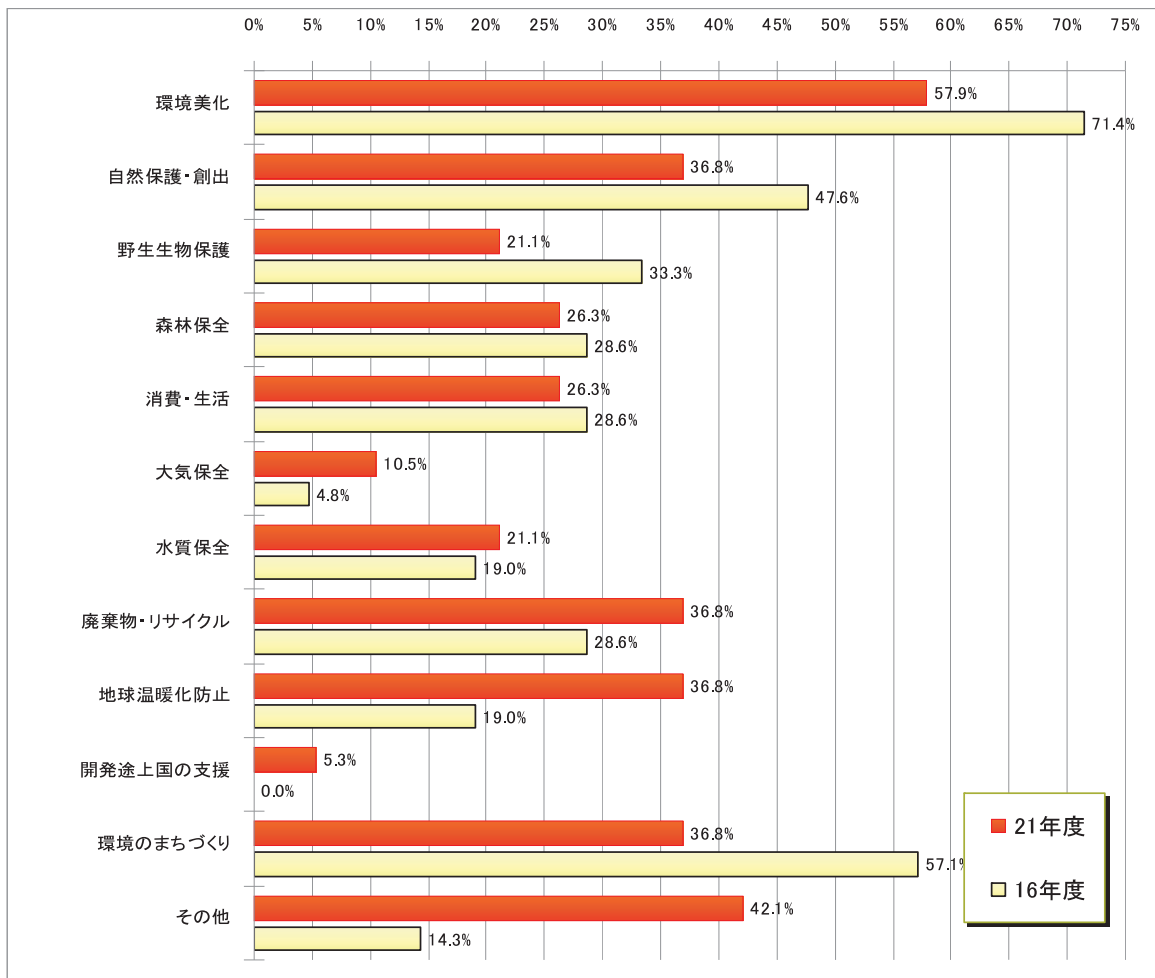
活動年数	度数	相対度数
1 年未満	0	0%
1 年～4 年	5	26%
5 年～9 年	5	26%
10 年～19 年	5	26%
20 年～29 年	2	11%
30 年以上	2	11%



■ 活動分野について



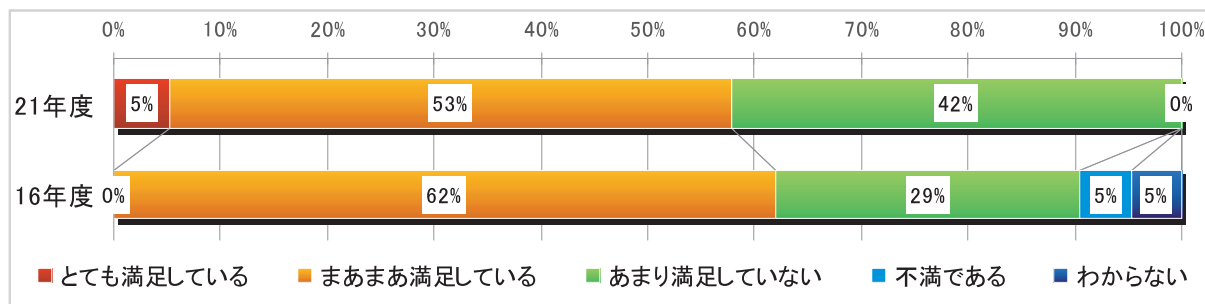
■ 活動形態について



②調査結果

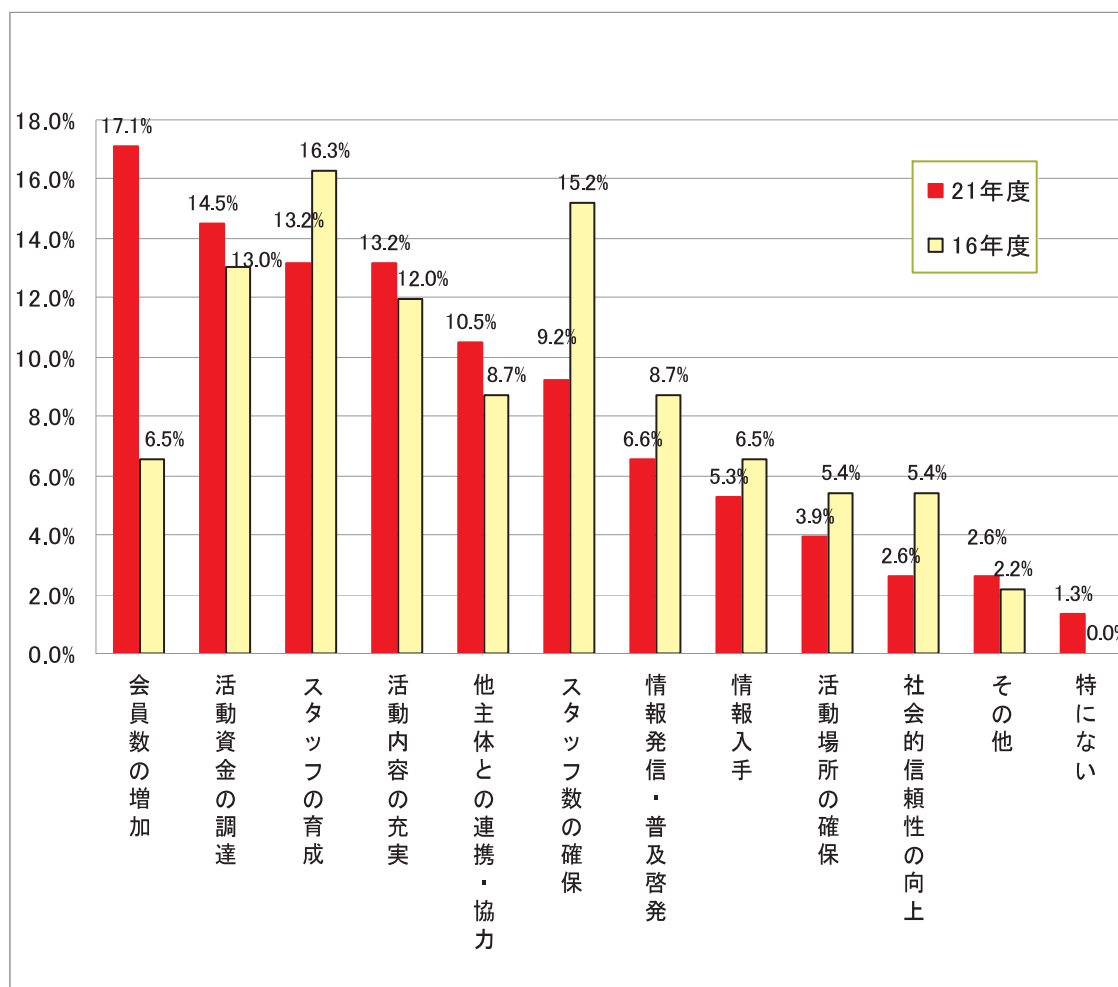
◆団体の環境保全活動の内容や目的達成状況について

“満足している”と答えた団体は、前回のアンケートよりも4ポイント減少しました。それに比べ、“あまり満足していない”が13ポイントも増加しています。



◆活動を実施する上での課題

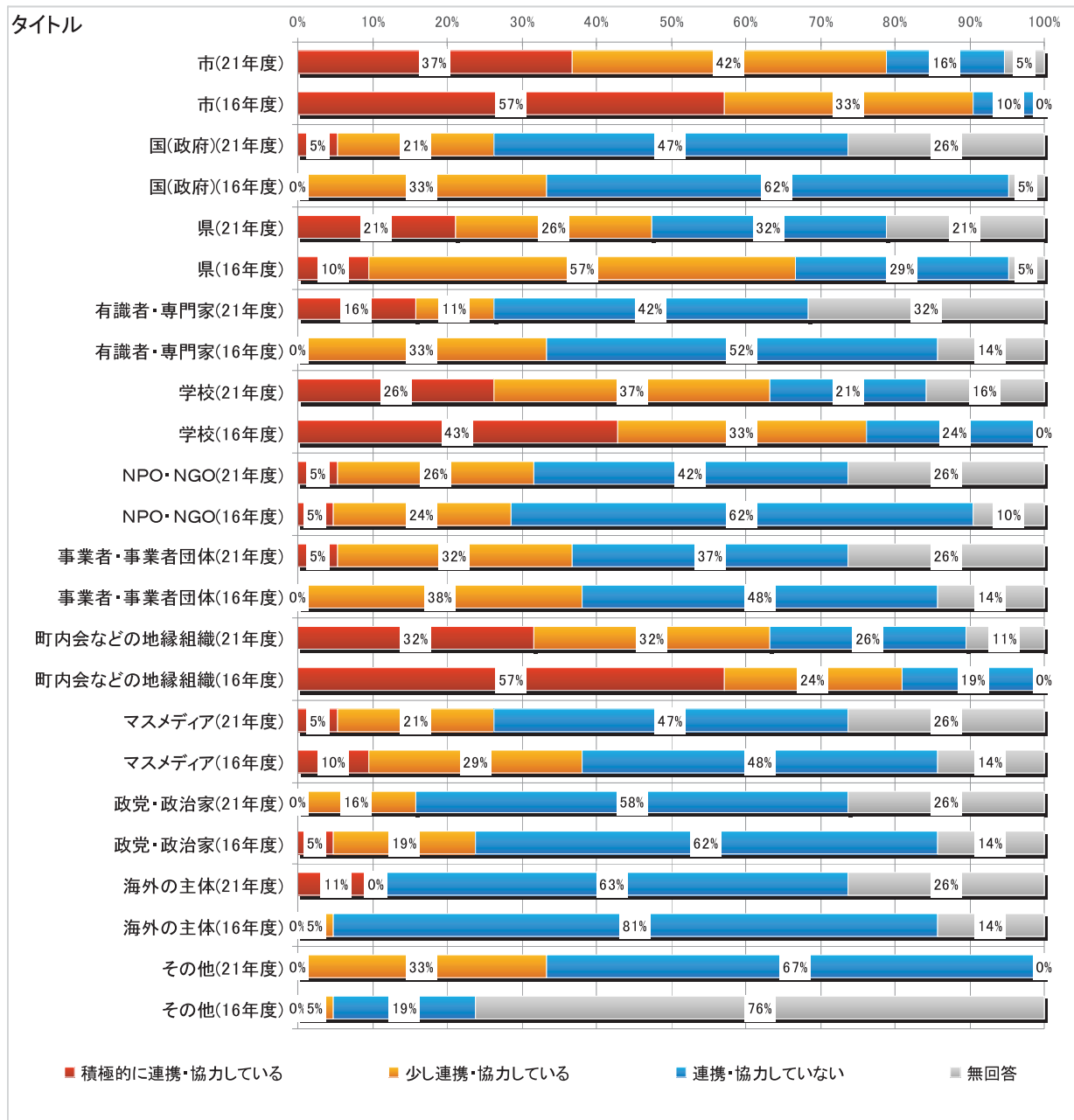
“会員数の増加”が前回と比較し大きく増加し、最も大きな課題となっています。“活動資金の調達”、“スタッフの育成”、“他主体との連携・協力”といった資金・人材・活動内容の充実が引き続き課題の上位を占めています。



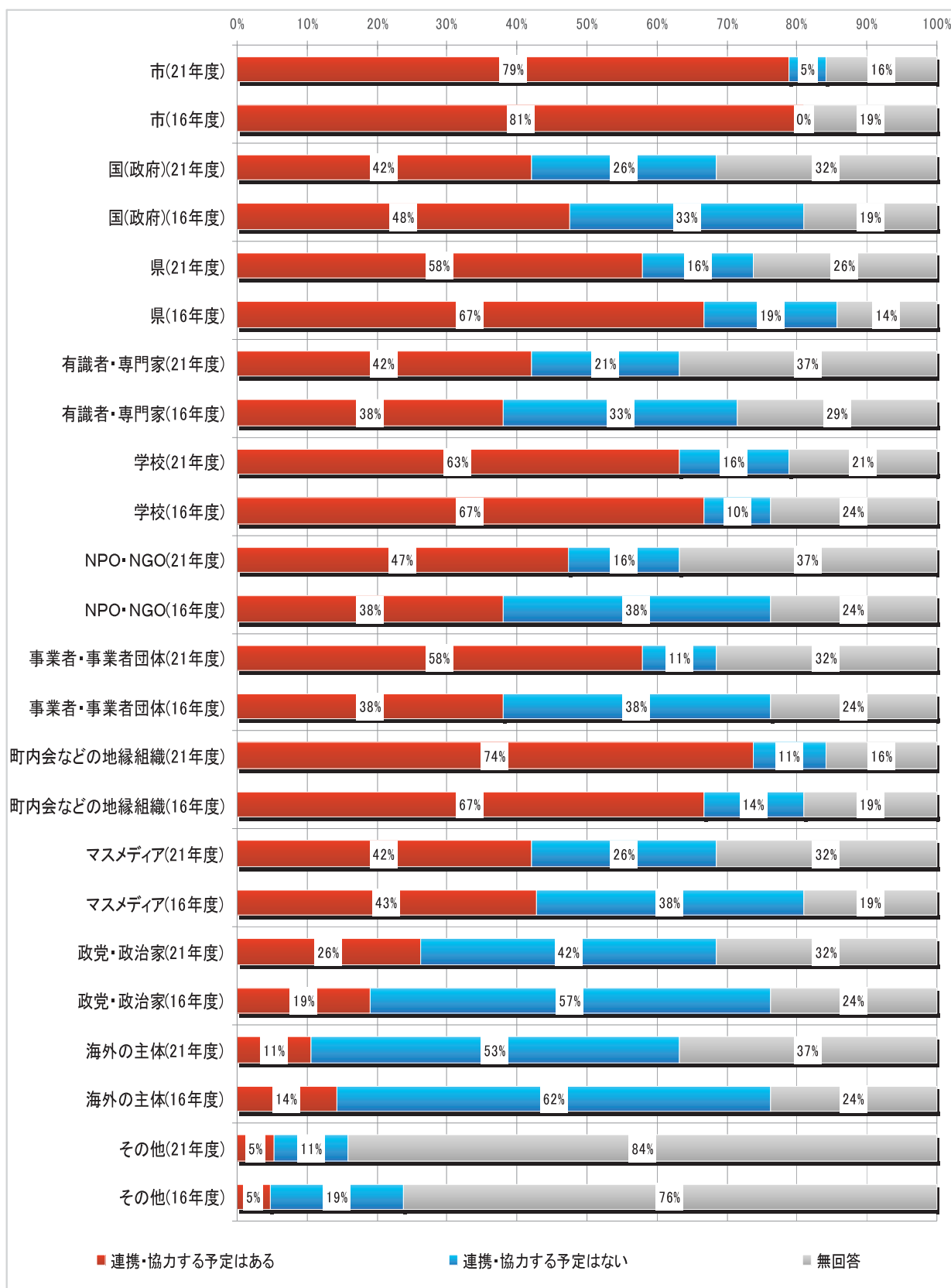
◆他団体との連携・協力について

行政の中では、市及び学校との連携の要望が高くなっています。今後については前回よりも、事業者・事業団体およびNPO・NGOとの連携を考えている団体が増加した結果となっています。

現在の状況

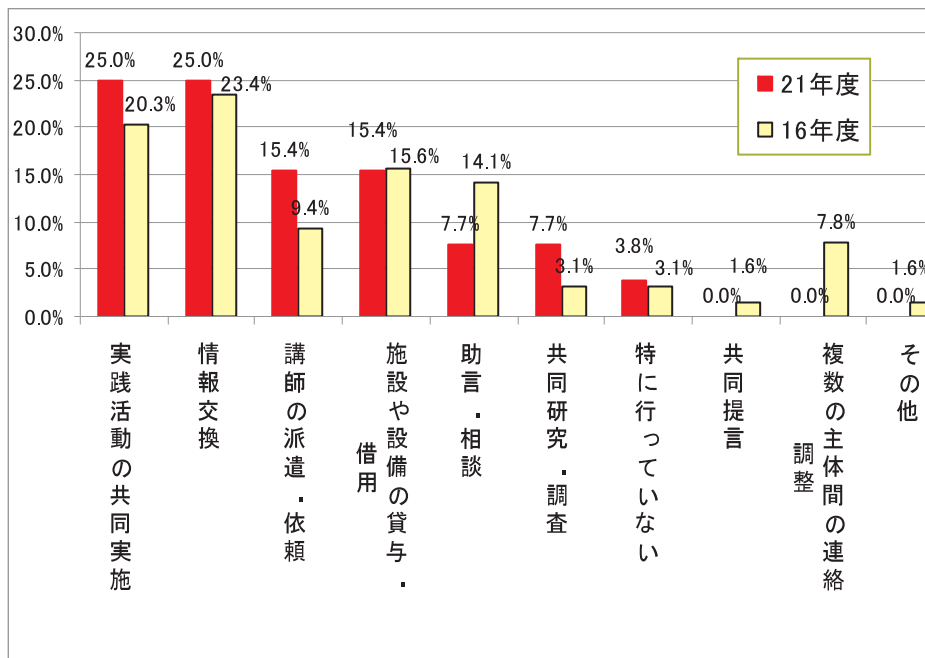


今後の予定



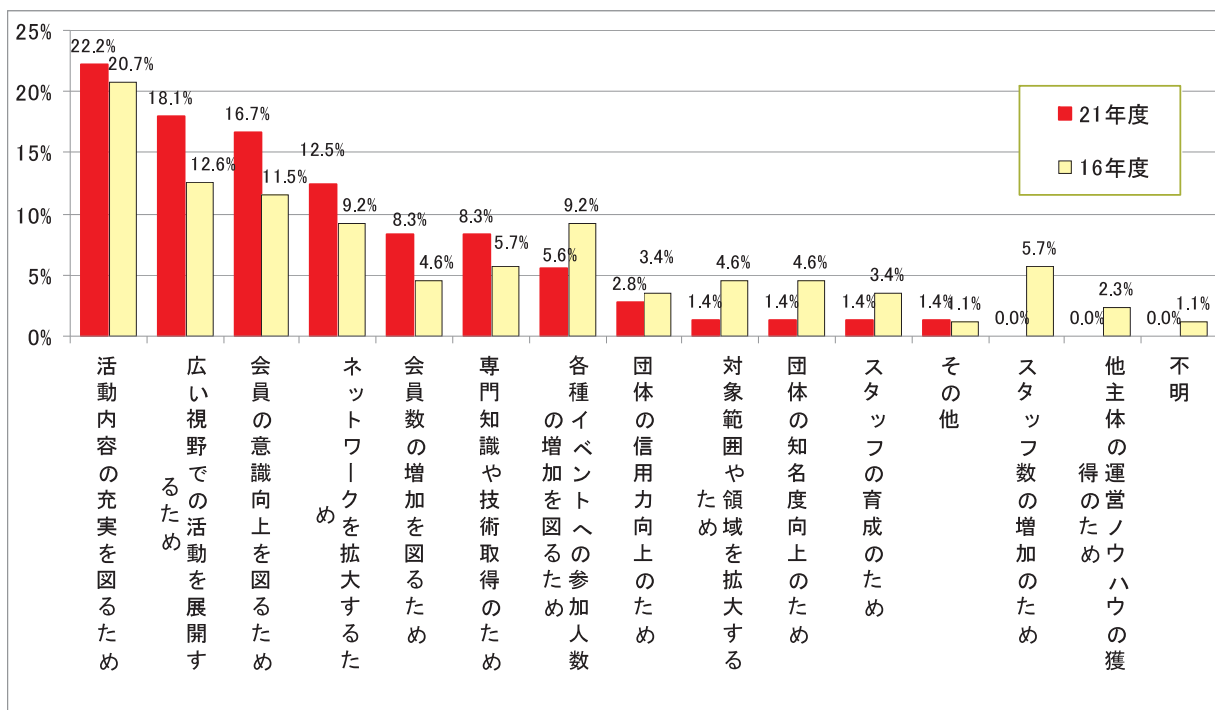
◆他団体と連携・協力を行う主な内容

実践活動、情報交換が上位にきており、「即実践」に有効な協力をしています。



◆他主体と連携・協力を行う主な理由や目的

“活動内容の充実を図るため”が一番多く、それに関連した、広い視野を持つ、意識向上を図る、ネットワークの拡大、といった項目が前回と同様に上位に回答される結果となっています。



◆充実した活動のために行政(特に市)に望む支援策

前回のアンケート時と同様、“資金の援助”を望む回答 1 番が多く、“行政との共同活動”や“各主体の情報交換の場・機会の提供”を望む回答が大幅に増加しました。また、前回 2 番目に多かった“各主体間の連絡調整役の人材育成”が大幅に減少しました。

